

事業提案

番号(提出順)	事業の概要	対象者	経費(千円)	備考
1	事業者支援として、現在行っている中小企業支援の申請要件を緩和し、申請率の向上を図る	現在も事業を継続している企業のうち、本市に納税をしている中小企業	—	
2	生活者支援として、低所得世帯へ1世帯あたり5万円を給付する	既に給付が決まっている住民税非課税世帯を除く低所得世帯	—	
3	ソーラーパネルと蓄電池及び電気自動車スタンドを人の集まる事業所(飲食店、床屋、病院、ガソリンスタンド等)に設置する事により、普段から携帯電話や自動車の充電を受入ってもらうことで、物価高騰の影響を受けている市民にとって有益と考える。また、災害時において市民のための電源確保にも有効と考える。	市内事業所	48,000 (240万円×20事業所=4,800万円)	
4	子育て世帯生活支援(食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯の希望する世帯にお米5Kgを支給)	令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金が支給された世帯(約700)	2,500~3,000	
5	子育て世帯生活支援(小中学校給食1か月免除)	令和4年度現在白井市立の小中学校在籍の全児童生徒(約5600)	約30,000	
6	電気料金高騰への家庭支援(各世帯の照明LED化への購入費最大3千円補助)	白井市在住の全世帯約2万6千のうち希望する世帯	最大80,000	
7	推奨事業メニュー⑧ これまでのような全路線、一律一路線いくらという助成ではなく、最低でも、6時台から20時台にかけて一時間あたり一便運航を維持している市民の生活を支える路線に対し、その維持を目的に、走行距離と燃費から、実際に値上げしたため上積みされた燃料代及び諸経費をこれまで分と3月までの分の合算で助成する。 ※路線バス事業者からの聞き取り：昨年に比べるとガソリン価格は106円/Lから130円/Lに、また夏場でも窓を全開にしてエアコンをフル回転で回しているため、春先の燃料消費量がバス5台で約7000Lに対し8月は8000Lとなっている。また、エアコンフル回転のため5台中3台が故障し、それぞれの修理に27~28万円かかった。	路線バス事業者	—	
8	推奨事業メニュー⑧ 既存の地域公共交通に加えて、福祉部門も追加する ※都市計画課に確認した	福祉有償運送、介護タクシーなど	—	
9	推奨事業メニュー② ヤングケアラーの実態調査と学習支援(通塾費及び、該当児童生徒が塾に行っている間、ケアする者の面倒を見る体制)	市内小中学生	・ヤングケアラー実態調査費用 ・学習支援分とヘルパーさん費用 ・学習支援には市内大学生や有償ボランティアを募り、学習支援を行っている民間団体を紹介する	

事業提案

番号(提出順)	事業の概要	対象者	経費(千円)	備考
10	<p>推奨事業メニュー②</p> <p>2019年12月(感染症拡大前)と比較して、特に年収300万円未満の収入の減少が著しい(別紙参照)。家計の影響が子どもの教育や進路に反映されないよう支援を拡充し、希望者を救い上げる。学習内容は受験対策となるよう、1科目と限定しない。</p> <p>※令和4年度の新規事業「子どもの生活・学習支援事業(対象:中3生、16名)」は、定員以上の応募(28名)があった</p>	<p>子どもの生活・学習支援事業の助成対象に漏れた子ども+追加募集で応じた子ども</p>	<p>当初予算と同額(令和4年度当初予算:6カ月分の委託料として1,600千円)</p>	
11	<p>推奨事業メニュー⑥</p> <p>農家に対し値上げしている肥料・資材の購入助成。</p> <p>※梨農家からの聞き取り:肥料、20kg2600円のもの3800円になっているなど、これまでと比べ1.5倍の経費が掛かっている</p>	<p>農家</p>	<p>肥料等購入費用の昨年との差額分</p>	
12	<p>推奨事業メニュー⑤</p> <p>電気代はじめ、光熱費を助成する。</p> <p>※高圧電源を契約している某障がい者事業所は電気代が2.5倍(例:昨年7月94,000円 今年7月 235,102円)で、年間100~150万円のコスト増となる。某介護施設も電気代は1.5倍(昨年8月 1,017,217円 今年1,566,711円)と跳ね上がっている。高圧電源を契約している介護、障がい者施設はどこも同じ状況である。さらに、今後は暖房用灯油、入浴のためのガス代等の値上げが見込まれる。光熱水費の高騰は利用者に転嫁できるものではなく、苦慮し</p>	<p>市内の事業所(介護・障がい)</p>	<p>対象月の昨年の電気代と助成月分の差額</p>	<p>市川市のように1事業所いくらという助成とすることも可(参考:市川市介護サービス事業者補助.pdf)</p>
13	<p>推奨事業メニュー⑤</p> <p>送迎を伴う介護施設、障がい者施設の運送車両のガソリン代に対する助成</p> <p>※障がい者施設送迎等ガソリン代は年100万ほど増加しているため</p>	<p>市内の事業所(介護・障がい)</p>	<p>対象月の昨年の費用と助成月分の差額</p>	<p>市川市のように1事業所いくらという助成とすることも可(参考:市川市介護サービス事業者補助.pdf)</p>
14	<p>推奨事業メニュー⑤</p> <p>介護施設、障がい者施設の賄原材料費</p> <p>※給食原材料費は年100万ほど増加しているため</p>	<p>市内の事業所(介護・障がい)</p>	<p>学校給食支援の値段を参考に対象施設の給食数×年度末までの回数分</p>	<p>市川市のように1事業所いくらという助成とすることも可(参考:市川市介護サービス事業者補助.pdf)</p>
15	<p>推奨事業メニュー⑤</p> <p>アルコール等消毒関係消耗品の補填(10月から値上げする)</p> <p>※介護施設からの聞き取り:一昨年、市から配布されたグローブ等とても助かった。10月からそれらの品も値上げすることになっていて心配。</p>	<p>市内の事業所(介護・障がい)</p>	<p>値上げする消毒関係の購入助成或いは現物支給</p>	<p>市川市のように1事業所いくらという助成とすることも可(参考:市川市介護サービス事業者補助.pdf)</p>

事業提案

番号(提出順)	事業の概要	対象者	経費(千円)	備考
16	<p>推奨事業メニュー⑤</p> <p>介護施設、障がい者施設のクラスター対策費用 クラスターが生じた場合、事業が滞り入所者通所者にも影響があるため損失補填の支援金。</p> <p>※障がい者施設からの聞き取り：入所者がいる施設は閉鎖できず職員を交代で派遣し次々と罹患し、入所施設以外の事業所は閉鎖せざるを得ず1000万円ほどの損失となった</p>	市内の事業所（介護・障がい）	菊華園におけるクラスターを参考とする	厚生労働省が出しているクラスターは「1カ所で5人以上発生し、接触歴が明らか」な場合を目安にしています。事業所でクラスターが発生した場合、困るのは利用する市民です。市としても事業所のダメージを抑えるための支援が必要。
17	<p>推奨事業メニュー⑤</p> <p>介護施設、障がい者施設でクラスター等が発生し、通所できなくなった人（コロナ陰性）を在宅支援することになった同居家族に対する応援金。</p> <p>※障がい者を抱える家族からの聞き取りによる提案</p>	高齢者や障がい者をケアする同居家族	世帯単位で助成する	厚生労働省が出しているクラスターは「1カ所で5人以上発生し、接触歴が明らか」な場合を目安にしています。事業所でクラスターが発生した場合、困るのは利用する市民です。市としても事業所のダメージを抑えるための支援が必要。
18	<p>推奨事業メニュー②</p> <p>私立中学校生徒の給食費一部補助</p> <p>※参考：https://www.pref.chiba.lg.jp/gakuji/shiritsutou/gakuhi-josei/genmen/documents/r4genmen.pdf</p>	千葉県が実施する第3子給食費無償化の対象者に、千葉県授業料減免制度（私学助成）を利用する中学生を加える	学校により給食費にバラツキがあることから定額給付を提案（例：5,000円/月）	
19	<p>推奨事業メニュー③</p> <p>就職活動の交通費助成（再掲）</p>	求職活動中の市民	定額給付（例：一か月の上限5,000円）	
20	<p>推奨事業メニュー③</p> <p>各種相談の充実（こころの相談、心配事相談、DV相談、児童家庭相談など）</p> <p>※現在、相談利用が増加傾向にあるが、新規枠確保のため2回目以降の予約が2か月以上先となり、相談の解決・改善に時間を要する状況にある。</p>	相談利用者	相談回数の増加に必要な経費	

事業提案

番号(提出順)	事業の概要	対象者	経費(千円)	備考
21	<p>推奨事業メニュー⑦</p> <p>白井市原油価格物価高騰対策支援金の現行手続き等の見直しと拡充</p> <p>※白井市原油価格物価高騰対策支援金の申請数が少ないため</p>	<p>・今回の交付金と合わせられるのであれば、より使いやすい制度設計に見直しし、年度末まで切れ目なく助成できるように</p> <p>・申込みを促進するため、申請条件の改善を図る</p> <p>・申請期間の延長(2月3月の寒い時期も申請対象とする)</p>	—	
22	<p>推奨事業メニュー⑧</p> <p>感染対策しやすい車両を購入等する場合に助成を行い、UDタクシーの稼働を促進する</p> <p>※UDタクシー(ジャパンタクシー)が、車内の感染防止対策により車いすの受入れが困難になっている。</p> <p>(理由:乗車するには感染防止対策のビニールを外す必要があるため、乗車できない)</p>	UDタクシーを保有する市内タクシー会社	購入或いはリース費用の助成。	
23	プレミアム商品券...市内の商店(食料品・飲食店・サービス業等)及びガソリンスタンドで利用可能とする。	全市民 / (市内の商店・ガソリンスタンド等)	—	
24	白井市立の保育園・小中学校の給食費を全児童・生徒分を令和5年3月末など期間限定で無償化する。	白井市立の保育園・小中学校に子供を通わせる子育て世代	—	
25	プラスチック製品・飼料・肥料・農薬・燃料費などの購入に対する助成金(申請方式・領収書写し提出)	農業生産者全般(土地改良区や認定農家など条件枠を設けない。国・県助成とのバランスは考慮)	—	
26	白井市民が一定の期間限定に省エネ家電を購入した場合の助成金	全市民(但し、プレミアム商品券との併用は不可)	—	

事業提案

番号(提出順)	事業の概要	対象者	経費 (千円)	備考
27	推奨事業メニュー② 物価高騰による小中学生の保護者の負担軽減するための学校給食等の支援	小中学生の保護者	—	
28	推奨事業メニュー③ 物価高騰の影響で生活が厳しい世帯でも今までの支援から漏れた住民に対する支援 (松戸市参考)	住民税の均等割りが課税になっている世帯に3万円給付 (非課税世帯ではないがぎりぎりの生活)	81,000 (担当課に件数を聞いたがわからない。決算資料から約2,700人×30,000円=8,100万円)	
29	推奨事業メニュー⑤ 土日祝日専用の発熱外来の設置	金曜日の夜や土日に発熱した場合、発熱外来が予約いっぱいに対応してもらえない市民が多くいた。医療機関等に対する支援	—	
30	推奨事業メニュー⑤ オンライン診療の充実 (現在1か所)	家族全員が発熱や体調不良になったとき診察に出かけられない。オンラインで診察を受け薬を届けてもらい助かった。医療機関に支援	—	
31	小中学校の給食無償化	すでに無料化を決めた697人 (扶養第3子以降) を除く市内の小中学生全員	68,110 (969万円÷697人=約1.4万円 1.4万円×4,865人=6,811万円)	
32	食料等支援と相談事業 ※2022年11月～2023年3月の5か月、月に2回各公共施設敷地内で食料トイレットペーパー、生理用品などを配布する。同時に困りごとに対する相談も受け、市民生活の実態を把握して今後の支援につなげ、配布物の内容も工夫する。	白井市民	10,000 (=5か月×2回×100万円=1,000万円)	